



ROTARY CLUB OF

# NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN  
2650 No. 2329

2018. 7. 26

創立 1969年(昭和44年)12月13日  
例会日 毎週木曜日18:00より  
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地  
例会場 奈良ロイヤルホテル内  
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2018～2019年度  
国際ロータリーのテーマ

2018～2019年度  
地区のスローガン



インスピレーションになろう

ロータリーを学び、実践し、発信しよう；  
Enjoy Rotary

国際ロータリー会長  
バリー・ラシン

RI第2650地区ガバナー  
中川 基成

会長	追山 重法	副会長	小原 壮一		
幹事	猪上 正孝	会計	奥田 裕一郎	会場監督	東山光秀
理事	笹本麻琴	理事	金田 宗寛	理事	植野洋志
理事	相澤万裕子	役員	有馬 康明	会報委員長	松山悦啓



4月  
大和國 登美山鼻高 靈山寺にて

**歓迎 国際ロータリー第2650地区 中川 基成ガバナー御一行様**  
奈良西ロータリークラブ 会員一同



2018～2019年  
国際ロータリー第2650地区  
中川 基成ガバナー  
(あすかロータリークラブ)

●ガバナーご経歴

生年月日 1955年 9月30日生  
最終学歴 1980年(昭和55年)3月  
東京大学法学部 卒業  
職業 株式会社ナカガワ 代表取締役社長  
職業分類 建築材料販売

■ロータリー歴■

1993年9月16日 あすかロータリークラブ入会  
1995-96年度 理事(青少年委員会委員長)  
1998-99年度 環境保全委員会委員長  
2000-01年度 理事(国際奉仕委員会委員長)  
2004-05年度 親睦活動委員会委員長  
2006-07年度 幹事  
2007-08年度 ロータリー情報委員会委員長  
2009-10年度 規定審議委員会委員長  
2010-11年度 理事(ロータリー財団委員会委員長)  
2012-13年度 会長エレクト(奉仕プロジェクト委員会委員長)  
2013-14年度 会長  
2014-15年度 会員増強委員会委員長  
2016-17年度 地区財団補助金委員会委員  
2016-17年度 地区ガバナーノミニー  
2017-18年度 地区ガバナーエレクト

■その他■

ロータリー財団メジャードナー  
ベネファクター  
ポールハリス・ソサエティ会員  
米山功労者(第6回マルチプル)  
米山功労法人

■職歴■

1980年4月～1991年 丸紅株式会社勤務  
(うち、1988年4月～1991年4月 丸紅ドイツ会社勤務)  
1991年4月 株式会社ナカガワ 入社  
2000年10月 株式会社ナカガワ 代表取締役社長就任、現在に至る

第4回(2329回)例会プログラム平成30年7月26日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング「君が代」「奉仕の理想」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間
6. ニコニコ報告
7. 幹事報告
8. 卓話:ガバナーアドレス  
国際ロータリー第2650地区  
中川 基成 ガバナー
9. 御礼の言葉(平城京)
- 11 閉会宣言・点鐘

■公式訪問スケジュール

- 15:30～ 16:30 奈良西RC会長・幹事・役員懇談会
- 16:45～ 17:45 平城京RC会長・幹事・役員懇談会
- 18:00～ 19:00 例会(ガバナーアドレス18:30～)

- 同行者      ガバナー補佐      中窪 啓司様
- 随行者      幹事長                      岩井 常二様

第3回(2328回) 例会報告 2018. 7. 19

ソング

「我等の生業」

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2328 回	46	6/11	28/35	7	82.9%
通算2326回修正	46	10/11	32/35	3	93.3%

会長の時間

皆様、今晚は第3回目の会長の時間です。  
 本日は中窪ガバナー補佐をお迎えして第1回クラブア  
 ッセンブリー・クラブ協議会を開催させていただきました。  
 中窪ガバナー補佐有難うございました。  
 後でまたお話をお願いいたします。  
 さて、今年度の各委員長様の活動方針をお聞きして  
 今年1年宜しく願います。彩りましょう！  
 14日に米山奨学生の祇園祭体験会が京都四条で開催  
 されました。当クラブからは猪上幹事とオードリーさんが  
 参加して頂きました。オードリーさんの着物姿を見せて頂  
 きましたが、日本人そのままでした。  
 今年も例年以上の異常気象で大雨の後、まれにみる高  
 温が続いています。みなさん水分補給や少量の塩分摂  
 取を、ビールはだめだそうです！またエアコンを活用して  
 体調管理をお願いします。ご自愛ください。  
 以上、会長の時間を終わります。有難うございました。

ニコニコ報告

追山重法会長

本日、クラブ協議会ごくろう様でした。中窪ガバ  
ナー補佐お世話かけました。ありがとうございます

谷垣嘉輝会員、竹田知弘会員、東山光秀会員、  
小松玲子会員、寺田信弘会員

本日 中窪ガバナー補佐よろしく願います。  
津山初雄会員、渡邊巖会員、下村由加里会員、  
植野教夫会員

本日はクラブ協議会ご苦勞様でした。中窪ガバ  
ナー補佐ありがとうございました。

大濱正徳会員

いよいよ夏本番を迎え、うだるような暑さが続  
きます。昨日は奈良市で7月の観測史上最高とな  
る38.0度を観測したとか。皆さん、熱中症には  
充分気をつけて、こまめに水を補給してこの暑さ  
をのり切りましょう。

猪上正孝会員

クラブ協議会ありがとうございました。中窪ガバ  
ナー補佐、本日は卓話もおひきうけいただき、あ  
りがとうございます。

中窪啓司ガバナー補佐様

本日の公式訪問の事前協議会楽しみにしており  
ます。



- ①例会変更情報は、表の座席表と共に掲示しております。  
また、ホームページの会員ページにも掲載しておりますのでご覧ください。
- ②来週の7/26は合同ガバナー訪問です。  
ガバナーお迎えの集合時間は、ホテルフロント前に14:30です。よろしくお願い致します。  
合同ガバナー訪問は、必ずジャケット、ネクタイ着用をお願い致します。  
暑いので自前のジャケット、ネクタイでかまいません。制服でなくてかまいません。
- ③本日、わくわく登美の会の加来様に中登美団地夏祭り協賛金をお渡し致しました。  
トートバッグ2つをいただきましたので事務局で使っていただきます。



■7月出席表彰■

仲村忠雄会員 (在会39年)  
渡邊 巖会員 皆出席1年(在会11年)

RLI



ロータリーリーダーシップ研究会パート1修了書授与  
追山会長・奥田会計

## 「奉仕雑感」

2018～2019 R.I.D 2650 ガバナー補佐 中 窪 啓 司様

## 1 はじめに

今年度のRIテーマや、地区スローガンについては、今度のガバナー公式訪問のとき、中川基成ガバナーがお話されることでもありますし、そもそも私にはそのような力量もありません。今日は、私の32年間のロータリー生活の中で最近、想うことを特に「奉仕」についてお話させて頂ければと思います。もとより浅学非才の私の事ですので、卓話の後、御批評、御指摘、御指導頂ければ嬉しく思います。



## 2 クラブを強くする

最近は何のロータリークラブも“増強”“増強”と会員を増やすことを最重要課題として種々の方策を講じています。確かに会員を増やすことは重要です。会員を増やすことでクラブの財政的基盤が安定するのは勿論、クラブに新しい血を注ぎ込むことによって、クラブが活性化することになります。しかし、“増強”は、会員数を増やすことだけでなく、“強めること”つまり現有の会員を強くすること、スキルアップすることにあると思います。最近、多くのクラブは会員数を増やすことに熱心で、“増強”のもう一方の中味である強めることを疎かにしているのではないかと思います。今一度、クラブを強くすることにも力点を置く時期にあるのではないかと想います。

そして私は、クラブを強くする方法として、1つは研修や例会等でロータリーを学ぶ方法ともう一つは奉仕活動を実践することによってロータリーを学ぶ方法があると考えます。“入って学び、出でて奉仕せよ”という言葉があります。ロータリーでの奉仕活動は勿論、職場、地域社会、世界への奉仕となりますが、一方で各々のロータリアンにとっては学びの場でもあると考えます。そしてロータリーで学んで、ロータリーの外に出てから個々のロータリアンが家庭で、地域社会で、職場で世界で、ロータリーで学んだ奉仕を実践するのが本来の目的と考えます。

## 3 学びとしての奉仕活動

ロータリーでの奉仕活動がロータリーの“学び”の場であるとするロータリーでの研修や例会はロータリーを理解するものであり、他方奉仕活動は奉仕の実践であり、身をもって奉仕の喜びを知り、他のロータリアンとそれを共有するものであり、ロータリアン同士の絆を深めるものです。そしてロータリーを出て自ら職業奉仕するための訓練となるものであります。そして研修や例会には出席していても奉仕活動に参加していない方はロータリーを理解していても奉仕の精神を身につけていない方ではないかと考えます。そういう意味で真のロータリアンとは言えないと思います。ですので、奉仕の精神を身につけるには奉仕活動に積極的に参加することが大切と考えます。奉仕活動を実施した場合に、その事業にどれだけの会員が参加したかが、重要視されるのはそのためです。ある奉仕活動がどれだけ地域社会や世界に役立ったとしてもそれが一部の少数の会員だけで実施されたものであるとしたら、そのロータリー活動の価値は半減することになるでしょう。

それは、私達がロータリーでの奉仕活動を通じて奉仕の精神を学び、最終的にはロータリーの目的がロータリーを出て、個々のロータリアンが各々、家庭で、職場で、地域社会で、世界で奉仕を実践することにあるからです。

## 4 クラブでの奉仕活動

中川ガバナーは地区スローガンを”ロータリーを学び、実践し、発信しよう;Enjoy Rotary”とされています。これはロータリー活動を理解、実践し、外部まで広げていこうとするもので素晴らしいスローガンと考えます。では、クラブ内で奉仕活動するにはどうしたら良いか。

私は、ロータリーでの奉仕が学びの場と考えずとして、ロータリー内部では順序は逆に”ロータリーを発信し、実践し、学ぼう Enjoy Rotary”になるのではないかと考えます。

誰かが奉仕活動を発信、提案し、多くの会員が奉仕活動を実践し、それを通じて奉仕の精神を学ぼうというものです。そして最初に発信するためには、直面する課題、ニーズに勇気と希望、創造性をもって正面から立ち向かう意欲をクラブから引き出すために、いわゆるバリー・ラシンRI会長が提唱されている個々の会員がインスピレーションになる必要があると考えます。つまり個々の会員が奉仕への意欲、創造力を喚起する必要があると考えます。

## 5 各奉仕への雑感

次に五大奉仕について、今、想っていることを少しお話したいと思います。

### (1)クラブ奉仕

クラブの機能を充実させるためにクラブ内で会員が取るべき行動に関わるものとされています。クラブ運営のために必要不可欠なものであり、クラブの組織を強める基礎となるものです。会員クラブへの帰属意識を高めるためにも、各会員がクラブ奉仕のどこかの委員会に所属することが好ましいと考えます。

### (2)職業奉仕

事業および専門職務の道德水準を高め品位ある業務は全て尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的をもつものです。RIの職業奉仕の位置付けが変化して来ているようですが、私は今も職業奉仕はロータリーの金看板だと考えています。私達は殆んどが職業をもって一日の大半を仕事に携わっており、利己と利他との葛藤がある中、奉仕を実践することは難しい面もありますが、それを実現することに価値があると考えます。クラブでは、アーサーF シェルドン等の理論や歴史を学ぶことも大切ですが、会員が各々の職場においてロータリー精神に従って自分自身を律して事業を行い、職場や社会のニーズに役立つような職業奉仕が出来るようにプログラムを実施していくべきだと思います。例えばディスカッション方式で、職業上での倫理、各々の職業上求められるニーズを討議することも良いと思います。

※2017年6月のRI理事会において職業奉仕委員会と青少年奉仕委員会の責務を社会奉仕委員会に統合することが決定されました。これは2019年7月からDLPを修正するものですが、委員会構成に関する内容であって、直ちに定款変更につながるものではありません。しかし、職業奉仕を社会奉仕の一つと考えるとも言えるものであって、従来の考え方と大きく異なるものと言えます。

### (3)社会奉仕

地域社会に居住する人々の生活の質を高めるために、あるいはニーズに応えるためにする奉仕です。地域のニーズは何か、それは日頃から地域社会の人々と交流をもって地域のニーズを知ることも大切であると考えます。RI会長の意義ある業績賞は地域社会の重要なニーズに取り込むプロジェクトを実施したクラブを表彰するものです。社会奉仕で問題となるのは継続事業です。ロータリーは同じ事業を何年も続けるのではなく、他の団体、行政機関に引き継いで行って他の新たなニーズに応える取り組みをすべきとされます。しかし、引き継ぐ受け皿がなく、その事業に強いニーズがある場合は継続事業も良いと考えます。只、地区補助金の要件は若干緩和されたようですが、原則、継続事業でないことが要件となっております。

### (4)国際奉仕

他国の人々を助けることを目的とした活動やプロジェクトを実施し、あるいは書物等を通じて国際理解、親善、平和を推進する活動です。この奉仕は内容によってどうしても多額の資金を必要とすることが多くなります。それもあって、本来地区は各クラブのサポート役であります。ポリオミッション等については数年前までは地区主導で事業を実施していました。しかし、基本はクラブ主導であるべきです。旅費等は各個人負担となりますが、事業については地区補助金やグローバル補助金を利用することも良いと思います。また、いくつかのクラブが共同で奉仕事業をすることで、より大きなインパクトのある事業が可能となります。そしてその事業に参加することによって貴重な体験を得ることが出来ます。今年度11月中旬に、ラオスで実施されます住血吸虫駆除のミッションは奈良東RC、桜井RC、平城京RCが共同で地区補助金申請をして実施しますが、ミッション自体は他のクラブの方が参加されることも大歓迎です。是非参加して頂きますようお願い申し上げます。特に今年度、奈良県から中川ガバナーを輩出しております。奈良県の全クラブから参加して頂くことを希望しております。

### (5)青少年奉仕

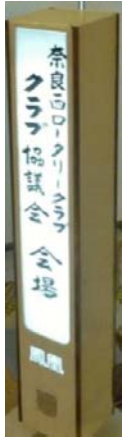
指導力養成プログラム、社会奉仕や国際奉仕プロジェクトへの参加や世界平和や異文化の理解を育む交換プログラムを通じて青少年によって好ましい変化がもたらされることを認識するものとされています。青少年育成、インターアクト、ローターアクト、青少年交換等の委員会があり、RYLA等色々な事業がなされていますが、私はクラブにおいても地区においてもあまり深く関与していない分野であり、深くコメントは出来ませんが、未来を担う若者を育成する重要な奉仕活動であります。只、残念なことではありますが、2650地区においても青少年のハラスメントの問題が生じており、有効な予防策が必要と考えております。

(6) 以上各分野の奉仕活動をお話ししましたが、実際の奉仕事業を実施する場合は、複数の分野の奉仕を複合的に織り込んで一つのプロジェクトを企画すれば、より効果的な奉仕が出来ることと思います。

## 6 むすびに

何よりも、より多くの会員の皆様が積極的に奉仕活動に参加され、ロータリー内外において活躍されて、それがロータリーの増強、増と強につながることを祈念して、また皆様がロータリーを更にエンジョイされることを祈念しまして、お話を終わらせて頂きます。

## クラブ協議会



## 中川会夏祭り



第5回（通算2330回）例会予告  
例会日 平成30年8月2日（木）  
第4回理事会  
前年度会長幹事慰労会

（担当：松山、オフォス）